

2月選抜

令和2年度 人間発達教育専攻

生活・健康・情報系教育コース 試験問題

受験番号

--	--	--	--	--

生活・健康・情報系教育コース 試験問題

注意事項

1. 問題Ⅰ～問題Ⅲのいずれか一つを選択し、解答せよ。
2. 解答は別紙の解答用紙に記入するものとし、選択しなかった問題の解答用紙2枚には必ず大きく×印を付けること。

問題Ⅰ

運動技能(例えば、球技であればボール操作、ラケット操作、バット操作など)は、3つの学習段階のなかで進歩と停滞を繰り返しながら習熟していくといわれている。その3つの学習段階について、スポーツ種目から技能を1つ取り上げ、600字以内で述べよ。なお、解答中には、「試行錯誤の段階」、「意図的な調節の段階」、「自動化の段階」、「プラトー」の用語をいずれも用いること。

問題Ⅱ

下の表は、令和元年12月に文部科学省より刊行された「教育の情報化に関する手引き」に示されている平成27年度実施の「情報活用能力調査(高等学校)」の「特徴的な調査問題の概要と正答率」である。この表から読み取れる傾向を一つ挙げ、その問題点と解決に向けた今後の高等学校における情報教育の在り方について、600字以内で論ぜよ。

【情報活用能力調査の概要】

- ・ 児童生徒の情報活用能力の実態の把握、情報活用能力育成に向けた施策の展開、学習指導の改善、教育課程の検討のための基礎資料を得ることを目的とする。
- ・ 児童生徒の情報活用能力（情報活用の実践力、情報の科学的な理解、情報社会に参画する態度）の実現状況に関する調査を、CBT(Computer Based Testing)で実施。
- ・ 対象：高等学校 第2学年（4,552人）
- ・ 実施時期：平成27年12月～平成28年3月
- ・ 調査時間：50分×2

	調査問題(例)の概要	正答率(%)
高等学校	表や図が含まれる整理されたテキストから、コンピュータウィルスの現状を読み取る	77.7
	ウェブページに基づいて、購買決定プロセスモデルの表の各項目に、適当な字句をドラッグして整理する	73.6
	プラスチックのCDケースを何曜日に捨てることができるかという「ごみの分別サイズ」について、市のウェブページを基に解答を考える	37.2
	複数の散布図を比較して、勝率を上げるために必要な練習メニューを、適切な理由を挙げて提案する	9.8
	ある事象を調べるために、どのようなデータを入手したらよいかを具体的に挙げ、適切な理由を説明する	14.9
	5年間の認知件数1件当たりの平均被害額を、表計算ソフトを用いて計算する	16.3

(文部科学省“教育の情報化に関する手引き”https://www.mext.go.jp/content/20191219-mxt_jogai01-000003284_002.pdf, (参照2020-1-5)より作成)

問題Ⅲ

次の図1, 図2は, 65歳以上の高齢者の生活に関する調査データである。

図1は日本全体において65歳以上の者のいる世帯数の推移, 図2は都市規模別に見た65歳以上の者が移動する際に利用する手段をそれぞれ示している。図1, 図2からそれぞれ読み取れること, および考えられることを記述せよ。字数はあわせて600字以内とする。

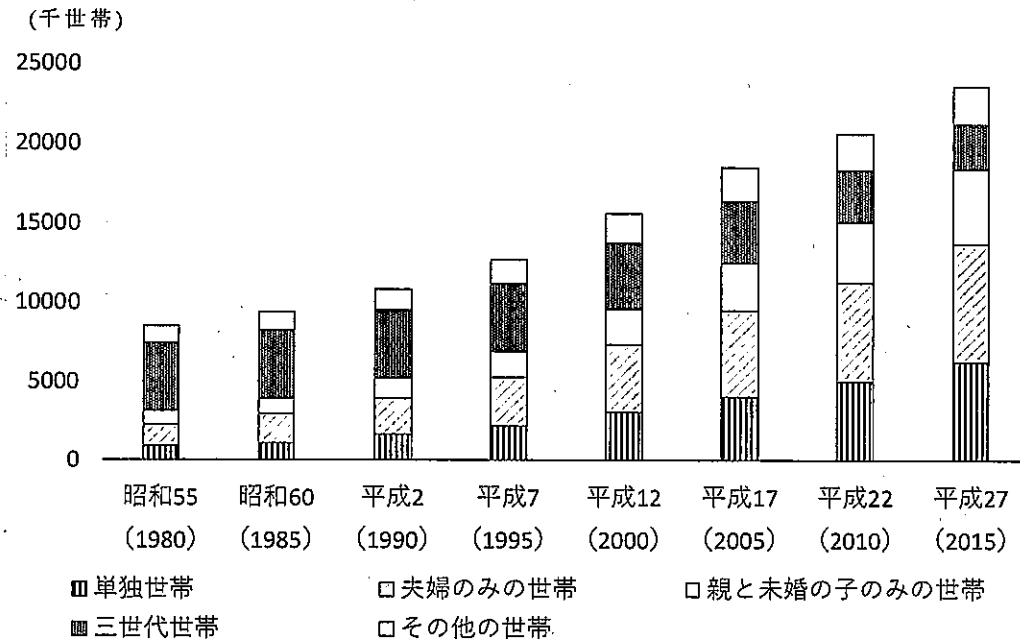


図1：65歳以上の者のいる世帯数の推移

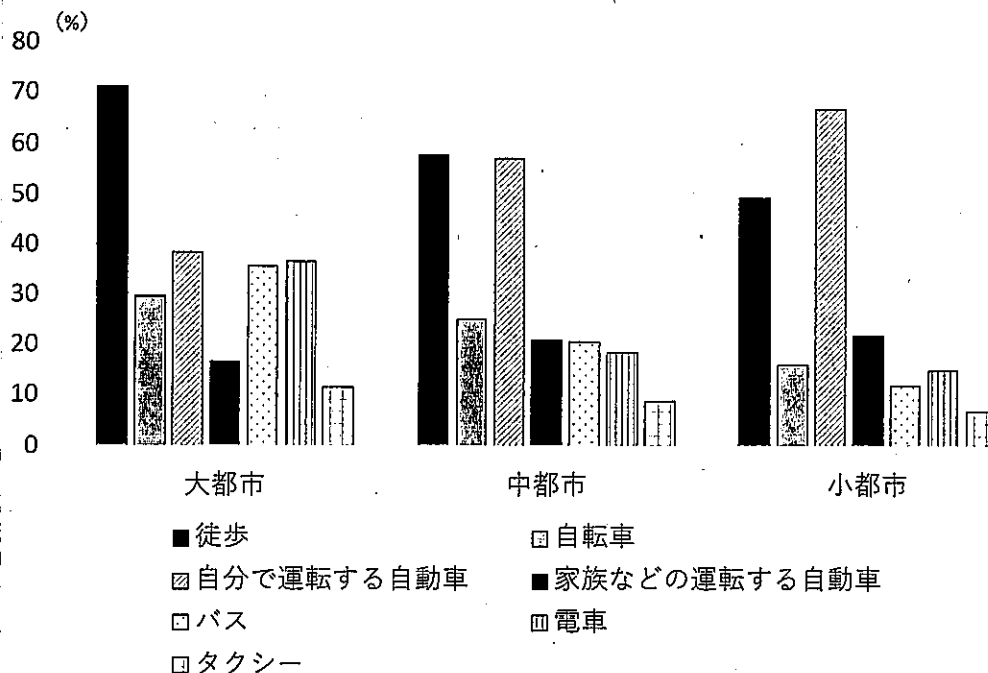


図2：65歳以上の者が外出する際に利用する手段（複数回答）

(内閣府“令和元年版高齢社会白書”. https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2019/zenbun/01pdf_index.html, (参照2019-12-15) より作成)